

教授会議事要旨

日 時：令和3年10月5日（火）15時00分～15時35分

場 所：本館2階会議室

出席者：中野センター長、青井、野海、福田、與曾井 各教授・味村、井手口、梅原、大田、
郡、嶋、堀田 各准教授・神田、田村 各講師・白鳥、菅谷、外川、友野 各助教

オンライン出席者：保坂教授・石井、緒方 各准教授・依田講師・小林、土居、樋口、南 各助教

陪席者：鈴木助教、森事務長、松本庶務係長、坂手研究協力係長、横田会計係長

オンライン陪席者：民井、川畑 各教授、佐藤助教、吉田技術専門職員

欠席者：佐藤教授・岩崎、住濱、永廣 各准教授・RYU 助教

議 題：

I. 前回教授会議事録（案）について

事前に送付していた令和3年9月7日開催の教授会議事録(案)について、意見等があれば本日までに連絡願うこととした。（同日までに連絡はなく原案のとおり確定した。）

II. 報告事項

1. 各種委員会等について

- (1) 吹田地区事業場安全衛生委員会（9月4日）＜井手口准教授＞
- (2) 理工情報系戦略会議（9月15日）＜中野センター長＞
- (3) 教育研究評議会（9月15日）＜中野センター長＞
- (4) 部局長会議（9月15日）＜中野センター長＞
- (5) 適塾記念センター運営協議会（9月15日）＜中野センター長＞
- (6) 放射線科学基盤機構会議（9月15日）＜中野センター長＞
- (7) 核物理研究センター安全衛生委員会（9月21日）＜井手口准教授＞
- (8) 国際交流委員会（7月28日及び9月28日）＜井手口准教授＞

以上、メールにて事前報告済

2. 令和4年度大学院等高度副プログラム（放射線科学、高度がん医療人材育成プログラム）の連携部局について

資料1に基づき、昨年度に引き続き以下プログラム2件について、協力する旨の報告があった。

- ・放射線科学基盤機構：放射線科学
- ・医学系研究科（保健学専攻）：高度がん医療人材育成プログラム

3. その他

指導教員は博士後期課程の学生、特にD3の学生に対し、次世代研究者挑戦的研究プログラムへ積極的に出願するよう指導してほしいとの依頼があった。

今年度のM1の学生の指導教員が決定した旨の報告があった。

III. 協議事項

1. リサーチ・アシスタントの受入れについて

以下リサーチ・アシスタント2名の受入れについて説明があり、審議の結果、承認された。

(1) RA：茶園 亮樹 (D3)

受入期間：令和3年10月16日～令和4年3月31日

経費：科学研究費補助金（特別推進研究）・研究代表者：上坂友洋)

(2) RA：枝川 知温 (D1)

受入期間：令和3年10月16日～令和4年3月31日

経費：クロス・アポイントメント制度特別経費

2. 令和3年度協同研究員の受入れについて（追加）

以下の協同研究員の受入れ1名の追加について説明があり、審議の結果、承認された。

(1) プロジェクト・責任者：クォーク核物理学研究・與曾井教授

①所属・氏名：RCNP・川島 祥孝

3. 特別研究学生の受入れについて

資料2（要回収）に基づき1名の受入れについて説明があり、審議の結果、承認された。

4. 出張時のルミネスバッジ携帯について

出張の際、空港の手荷物検査にルミネスバッジを通してしまい測定値が出てしまうケースが複数発生していることから、出張時のルミネスバッジ携帯について提案があり、種々審議の結果、以下のとおり取扱うことが承認された。

・出張先でバッジが準備され、RCNPのバッジを持ち込む必要がない場合

RCNPのバッジは持参しないことを推奨。ただし、出張先から送付される放射線量測定報告書等を放射線管理室へ提出する。

・出張先でバッジが準備されるが、RCNPのバッジを提示する必要がある場合

空港の手荷物検査に通さないよう各自対策をとる。

・海外出張の場合

事前に放射線管理室の申し出るにより、出張用のルミネスバッジを発行することを可能とする。

5. 令和4年度全学共通科目担当教員の選出及び令和4年度全学共通科目「学問への扉（マチカネゼミ）」担当教員の選出について

本センターが担当する「学問への扉（マチカネゼミ）」については現在2枠開講しているが、来年度は1枠増やさなければならぬ旨の説明があった後、現在担当者から「学問への扉（マチカネゼミ）」の概要の説明があり、希望者の確認があったが、希望者がいなかったため、来月

教授会で再度審議することとした。

また、全学共通教育科目の担当者について、4年間同じ者が担当しているため、見直しを検討したい旨の提案があり、種々審議の結果、以下のとおり決定した。

なお、依田講師について、令和4年度は「専門基礎教育（理系物理）」を担当するが、令和5年度からは担当教員から外れることが承認された。

- ・「専門基礎教育（理系物理）」担当教員・・・井手口准教授、依田講師、堀田准教授
- ・言語・情報教育科目（情報処理）「情報処理教育科目」担当教員・・・小林助教

6. その他

(1) M1 担当について

令和4年度のM1担当教員を決定したい旨の説明があり、審議の結果、大田准教授が選出された。

(2) 学部生の授業の担当について

学部生を対象にした放射線計測学の授業がないため、新たに学部4年生を対象とした授業科目を作り、本センター教員が授業を担当するという計画が出ている旨の説明があった。負担が増えるので反対するという方がいれば、まだ計画段階であるので申し出ていただきたい旨の説明があった後、種々審議の結果、計画が認められた場合は、学部生の授業を担当することが確認された。

連絡事項

1. STOP！研究費不正！第34号について

資料3に基づき、教員発注制度の与えられる権限と責任等について説明があった。

次回教授会 令和3年11月2日（火）15時00分～